

12月号

子育て支援センターだより



— 令和7年12月1日 —

◆平泉町子育て支援センター◆

<みんなの広場 11月の様子> 『小麦粉粘土であそぼう』

11月13日(木)のみんなの広場は2組の親子と一緒に小麦粉粘土で遊びました。保育士が作る過程を見せると、粉がまとまっていく様子に興味をもち真剣に見ていました。実際に触ってみると不思議な感触だったのか、こねてあそぶよりも指で触ったり、つまんで感触を確かめている様子でした。

【小麦粉粘土あそびの様子】



【家庭でも簡単にできる小麦粉粘土】



小麦粉粘土の分量

- ・小麦粉100g(米粉でも代用可)
- ・水50~100cc

※小麦粉粘土に色を付ける場合は、食紅や絵の具を少量の水で溶かしてから混ぜるとムラなくできます。

小麦粉粘土を保存する場合は、密閉出来るものに入れ冷蔵庫で保存してください。3~5日ほどが使用期限の目安です。使う際に乾燥が気になる場合は、水を少し足すと柔らかくなります。

小麦粉粘土は柔らかさを調整できるため初めての粘土あそびにもおすすめです。

カラフルな小麦粉粘土を使って、ねこちゃんに暖かい洋服を着せてあげました！



粘土あそびは、こねたり形を作ったりする過程で手指を沢山使い、発達を促します。低年齢の子どもは感触を楽しんだり、年齢が上がり形を想像して作ったり型抜きで遊んだり発達段階や興味に合わせて幅広く楽しめるあそびです。

園 開 放

- 場所 平泉保育所・平泉町立幼稚園(園庭・園舎) ☎ 46-2767
開放日 毎週 月~金曜日 9:00~16:00
- 場所 長島保育所(園庭のみ) ☎ 46-2007
開放日 毎週 水曜日 9:30~11:00

子育て支援の職員が常駐していますので、初めての方でも安心して利用していただけます。園庭・園舎では、園で使っているおもちゃや、手作りおもちゃで遊べます。

<12月の行事予定>

みんなの広場 「絵の具であそぼう」

- 日時 12月18日(木) 9:30受付10:00~
- 場所 子育て支援室(平泉保育所内)
- 駐車場 平泉幼稚園・平泉保育所駐車場
- 持ち物 水筒(お茶か水)、各自必要な物
汚れても良い服装でお越しください。
- 内容 ビー玉を使い模様をつけてあそびましょう
- ★申し込み締切……12月17日(水)
- ※今後の予定…1月15日(木)『からだを動かそう』

【給食試食会のお知らせ】

- 【日時】 12月18日(木) 11:30~13:00
- 【場所】 子育て支援室(平泉保育所内)
- 【メニュー】 揚げ魚とじゃが芋の煮物・ほうれん草のソテー・おさつポタージュ・オレンジ
- 【持ち物】 お弁当箱に白いご飯(2人分)、お箸又はスプーン、おしぼり、水筒(お茶か水)
- 【費用】 親子500円(一人250円) ※当日に集金
- ★申し込み締切…12月17日(水) ※先着2組まで
- ※今後の予定…1月15日(木)

※みんなの広場、給食試食会ともに前日までの申し込みになっております。ぜひご参加ください。

平泉町子育て支援センター(平泉保育所内) ☎46-2767

ピヨピヨ広場

11月5日のピヨピヨ広場は、10組の親子が参加しました。大型絵本の読み聞かせが始まるとみんなの視線が動物に集まり、動きを止めてじっと見ている姿がかわいらしかったです。その後は、いわて生協さんの協力をいただき、『離乳食のお話・試食会』を実施しました。様々な離乳食商品の紹介につづき、みんなで試食を行い、おいしそうに頬張るお子さんもいて大満足のようでした。毎日の忙しい子育ての中で、時には手軽な離乳食商品や、冷凍の商品も上手に活用してもらえたら良いなと思っています。



<今月の予定>

日時 12月3日(水) 9:30~
内容 身体測定、個別相談、絵本の読み聞かせ
『お口の機能、むし歯予防についてのお話』
講師：歯科衛生士 千葉裕子氏
場所 平泉町学習交流施設エピカ
持ち物 母子健康手帳、赤ちゃんに必要な物
(おむつ、ミルク、タオルなど)



●相談等については個別でも対応しています。希望される方は、平泉町子育て支援課(電話34-5548)へご連絡ください。



ピヨピヨ広場 次回予定 1月7日(水)



★平泉町福祉活動センター **アピユイ**

就学前から小学生くらいまでのお子様が遊べる遊戯室を常時開放し、町内外を問わず予約なしで誰でも利用することができます。とても広い遊戯室にボールプールや滑り台を設置しており、絵本やおもちゃも自由につかって遊べますよ。館内は暖房完備しております。お気軽にご利用ください。



◆開館時間 9:00~16:30
◆場所 平泉町福祉活動センター アピユイ
◆休館日 土日 祝日
◆年末年始休暇 令和7年12月27日(土)~
令和8年1月4日(日)
◆電話 46-5658



冬至の風習について

今年は12月22日(月)が「冬至」です。一年のうちで最も昼が短く、夜が長い日です。冬至には、昔からかぼちゃを食べて柚子湯に入る習慣があります。冬至の日にはご家族の幸せを願い風習を取り入れてみてはいかがでしょうか。

なぜ柚子湯に入るの？

柚子湯には、血行を促進して体を芯から温める効果があり、風邪予防や肌荒れにも効果的です。また、柚子の香りで邪気を払うという意味もあります。

なぜかぼちゃを食べるの？

かぼちゃには風邪予防に役立つビタミンAなどが豊富に含まれています。またかぼちゃは漢字で「南瓜(なんきん)」と書き、冬至に「ん」のつく食べ物を食べると「運」が呼び込めると言われています。

